



米山奨学委員会 委員 **笠原 隆之助**
(茨木RC)

平成20年1月14日、成人の日、大阪市谷町の「日本語教育センター」に於きまして、平成20年～平成21年の米山奨学生面接試験が行われました。新谷ガバナー、近藤パスト・ガバナー、大谷ガバナー・ノミニーと地区委員7名で、57名の応募者を4班に分け、朝10時より面接を行いました。事前に各応募者の略歴、小論文、その他の資料に目を通して予備知識を持っていましたので、各々20分ずつの面接は順調に行われ、午後4時頃には終了しました。応募者は中国からの学生が多くて、ひとつの国に偏らないように、公平を期するのに、大変苦勞を致しました。また、応募者は優秀な生徒が多く、米山奨学会についての知識もインターネットを通してある程度理解されているようでした。

合格者の生徒達が奨学金を有効に利用して、母国の為に必死に勉学に励み、将来日本と母国の友好関係強化に役立ってもらいたいと心から願った一日でした。

終了後反省会を行いました。やはり中国からの応募者(各大学からの推薦が多い為)が多いのでひとつの国に偏らない為にはどうし

たら良いのか、いろいろな意見を出して討議しました。将来は現地採用(ロータリアンが出向いて行って優秀な生徒を採用する)を増加させるのが望ましいという意見が大勢を占めました。

